



かたひがし

昭和47年1月1日
 第113号
 発行 新 潟 県 西 蒲 原 郡 湯 東 村
 印刷 北 洋 印 刷 株 式 会 社

<村の人口>

総人口	6,561人
男	3,204人
女	3,357人
世帯数	1,197

46年11月30日現在

あけまして

おめでとーいございます



昭和四十七年元旦

就任の御挨拶

助役 小林貫以智

皆様
 おめでとーい御さいます
 本年も相変わらず、よろしく
 御願ひ申しあげます
 御私
 昨年十二月二十日二期八
 年間の
 助役の任期が終了いたしま
 した
 と、ころが
 更には又村長さんの御信任
 並びに議会議員の御同意を
 得て
 三度助役の任に就く事に
 なりました
 思えば八年前、二十年間の
 百姓生活から、足を洗い
 清水の舞台から、飛びおり

る気持で
 村長さんの腹版として
 真の女房役として
 よりよき半身として
 誠心誠意頑張りますと
 皆様に、御挨拶申しあげ
 ましたのが、本当に
 つい先日の様な、気がいた
 期間
 其の間
 気がだけ焦って、行いそれ
 伴なわず
 村長さんはじめ、皆様方の
 時によつては
 足手纏になったのでは
 ないかと、反省させられ
 慙愧に、たいないと思
 思つておる、次第でありま
 す

しかし
 光陰矢の如しとは申せ
 一昔に近い、八年間
 色々の事どもがあり
 国の政情は勿論、変わ
 りまわりました
 湯東村も随分、変わ
 りました
 一米の備蓄とて無かつた
 道路も、相当立派に
 なりました
 農業基盤の整備も着々と進
 んでまいりました
 保育所も、まがりなりにも
 完備いたしました
 学校、施設も、郡内の
 標準に、達しました
 老人憩の家も
 出来ました
 樋口記念美術館も竣工し
 児童遊園、児童交通公園
 統合保育所
 等も計画、立案されて
 おります
 ともあれ
 村と議会
 其の責任分野が異なるとも
 村民の幸の為に、一身体
 になって努力するところ
 勤勉極まりない村民の概知
 の結果集るところ
 まこと
 驚異にあたいする
 発展的変革がなされたと思
 います
 しかしながら
 純農村村に、稲作農家を
 主体とする
 湯東村の前途は、誠に多事多
 難であると思ひます
 村でいたしまして
 努力し尚努力する
 ありなん、前途を察知いた
 健康で文化の香りたたよう
 湯東村を
 キッチンフレズとする
 湯東村、長期総合開発計画
 を樹立いたしました
 皆様方に、明示いたしました次第
 でありました
 押し寄せ来る農業に対する
 北陸自動車道の問題
 国鉄上越新幹線の問題
 西蒲原広域官農団地農道整
 備の問題
 ドルショックによる商工業
 問題、等々対処し
 なければ、ならぬ
 事柄が、山積いたして
 おります
 此の重大な時に、助役に
 就任を、させて頂きま
 した事は、無上の光栄であると
 同時に、任の重さに思を、いたせば
 身の

引締る感一入であります
 八年前の初心を忘れず
 自らの襟を正し
 真の女房役に徹し
 努力し尚努力する
 之人生
 憂き事のな
 この上に積りかし
 限りある身の
 力試さん
 の気概と、決意をもって
 精一ぱいの
 研鑽をいたす、覚悟であり
 ます
 そして又
 私の後頭部の光もめだつ様
 になりました
 妻榮子さんの腰も
 半曲りになりました
 しかし八十才を越した老母
 は益々元氣であり
 三人の子供の内
 二人は既に、社会人になり
 ました
 重ねて
 皆様方の御支援、御鞭撻を
 お願ひ申しあげますとも
 近信の一端と
 所信を御知らせ申しあげ
 申しつ
 御健康を、お祈り
 就任の挨拶といたします

国の発展、地方の発展は
 教育の振興なくしてはあり
 得ないと云われてはいる程
 育の問題は重要なことであ
 ります。そこで村として
 なし得る教育施設の充実
 に努めました。本年度は計
 画通り、五、五七千円を計
 費いたしました。主な事業と
 しては国民体育場の新築用
 地の買収と土盛費四、〇七
 〇千円その他小中学校の管
 理費であります
 三、農業の振興
 本村の経済はその大部分
 を水稲農業に依存してしま
 したが米の過剰問題をかか
 ぬ大きな転換をせざるを得
 なくなりました。そこで今
 後どのような方向で打開
 の施策に待つか、国及び県
 の施策に待つこと、図が大き
 いが、本年度の主な事業と
 しては農道舗装一、五、五
 千円、農業振興協議会に負
 担金として、一、五〇〇千
 円を出し農協等と共に振興
 の策を講じていくことにし
 ています。なお米生産調整時
 別対策事業補助金と稲作
 対策事業補助金を併せて
 四、九〇七千円を計上して
 おります

四、環境衛生の整備、社会
 福祉事業の充実
 人間は誰もが快適な生活
 環境を求め又生まれてから
 墓場まで充実した社会福祉
 を希わぬ人はいません。村
 ではじんがいや危険物の取
 集をはじめ昆虫駆除、結核
 や婦人病人等各種の検
 診を行なっています。社会福祉
 の面では老人、こいの家を
 軸とした老人福祉対策、ね
 たきり老人に対する世話や
 医療費の全額負担、児童福
 祉では保育所運営費の負担
 児童遊園の運営、さらに児
 童を交通事故から、まもり又
 正しい交通マナーを教える
 ため児童遊園や交通公園を
 建設した。民生費と衛生費
 を合計した予算は一、〇七、
 一、五九千円と全体の三〇、
 九％であります。その他病
 気にかかっても安心して診
 療が受けられるように国民
 健康保険事業により世帯主
 家族とも全員七割給付を実
 施し助産費一、四、四〇五
 千円、育児手当二千四百円
 の支給をしております。国民健
 康保険事業のくわしい報告
 は別の機会に改めてしたい
 と思ひます
 以上税金がどのように使
 われたのかの生活にどのよ
 うなつながりをもつかと云
 うことについて述べました
 が、村の財政をあずかる者
 としては納税者から納めら
 れた税金がむだのないよう
 に効果的に使われるよう注
 意を払っております
 △税金は郷土をよりよくす
 るための経費です
 封建社会に於ては税金は
 支配者の利益のためであつ
 たといわれていますが、現
 代社会に於ける税金は生活
 の安定と向上を図るため負
 担する社会共通の経費で
 す。もつとやさしく云うなら
 ば私たちの郷土をよくし、
 楽しく生活ができるように
 するためにみんなが負担す
 る経費です。

税金とゆくえ

私たちは、会社で働いた
 り農業や商業を営んだりし
 て得た所得の中からいろいろ
 な税金を納めています
 が、この税金は、私たちの
 生活とどのようなかわり
 あいを持ち、どのような形
 で私たちの生活に役だつて
 いるのでしょうか。国税や
 国家財政についてははるば
 り省略して、ここでは地方
 税の村税について村の予算
 を例にあげながら具体的に
 みていくことにしたいと思います。
 国の行政は、広く国民全

体の利益のために行なわれ
 ますからその行政費をまか
 なるための国税は、国民が
 その能力に応じて負担す
 るという考え方によつていま
 す。これに対して地方税
 (村税)はその地域の住民
 の福祉と直接結びついた行
 政を行ないます。したがつ
 て、その行政費を賄うため
 の村税は国税のような広範
 的な考え方でなく、その地
 域の住民が地方行政か
 ら受ける利益に応じて負担
 するという考え方も取り入
 れられています
 村税がどのようなかわり
 あり、私たちの生活に役だ
 っているかを具体的に表わ
 したのが予算です
 村の行政費を賄う収入は
 村税、自動車取得税交付
 金、地方交付税等十四項目
 があります。本年度は特に住
 民税の税率を標準税率にし
 て減税をいたしました。歳
 入構成は次に掲げた予算の

とおります。
 歳入で村税収入の割合は
 一〇・七％で地方交付税が
 五〇％を占めています。こ
 れは本村の産業構成や就業
 構造の先進性によるもの
 で、国の標準的な行政を行
 うためには村税を三〇％な
 いので国は地方交付税とい
 う税金を村に交付します
 現在のところ村税収入は予
 算の一〇・七％であります
 が、地方自治の行政経費を
 自から負担するといふ自覚
 とそれにより村の政治もつ
 り方を監視する権利もつ
 り、この面からとらえるなら
 ば最も重要なものです。
 △△の予算のねらい
 本年度は住民税の減税を
 やる一方健全財政を基調と
 しながら歳出では次の四つ
 の重点施策を基本とし、こ
 れを第一開次とする村の
 長期総合開発計画「健康で

昭和46年度湯東村歳入歳出予算

(昭和46年12月補正第8号まで)

歳入	款	金額	構成比
		千円	%
1.	村税	37,256	10.7
2.	自動車取得税交付金	8,060	2.3
3.	地方交付税	174,894	50.4
4.	交通安全対策特別交付金	1	0
5.	分担金及び負担金	7,261	2.1
6.	分使国庫支金	1,766	0.5
7.	国庫支出金	16,619	4.8
8.	県庫支出金	13,722	3.9
9.	県庫支金	558	0.2
10.	寄附金	1	0
11.	繰入金	4,000	1.2
12.	繰入金	9,729	2.8
13.	繰入金	6,419	1.9
14.	繰入金	66,500	19.2
計		346,786	100.0

歳出	款	金額	構成比
		千円	%
1.	議総民衛生業	11,675	3.4
2.	議総民衛生業	47,047	13.6
3.	議総民衛生業	96,948	28.0
4.	議総民衛生業	10,211	2.9
5.	議総民衛生業	34,910	10.1
6.	議総民衛生業	5,044	1.3
7.	議総民衛生業	69,207	20.0
8.	議総民衛生業	6,679	1.9
9.	議総民衛生業	44,567	12.9
10.	議総民衛生業	18,986	5.5
11.	議総民衛生業	2	0
12.	議総民衛生業	1,510	0.4
計		346,786	100.0

昭和三十五年 潟東村一般会計決算認定

二億七千三百六十七万八千五百五十六円

昭和三十五年の潟東村一般会計の決算は、十二月村議会に提出され、認定されました。この決算の概要について村議会における、村長の説明によつて御案内いたします。

昭和三十五年潟東村一般会計決算額は一九・八割の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。以下その概要について、決算書、事項別明細書及び添付資料にもついで説明いたします。

当年収入は、老人恩の家、美術館使用料が加わり、収入額百九十八万七千七百九十円でありました。七割国庫支出金は保育所児童遊戯場、南小学校危険建物改築事業費及び各学校の設備充実に伴う国庫負担金、除雪ドザー購入費に充てられた。昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。

Table with 4 columns: 科目, 決算額, 比率, 率. Summary of financial data for 昭和三十五年.

昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。

昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。

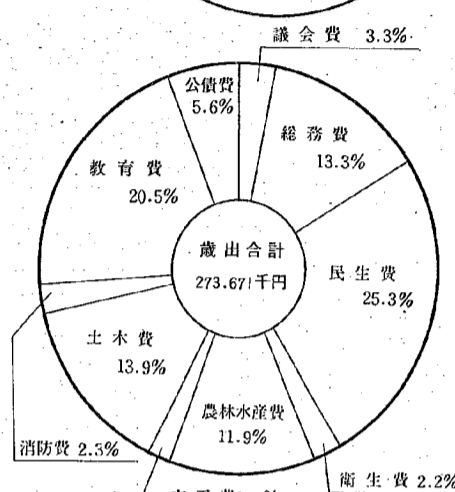
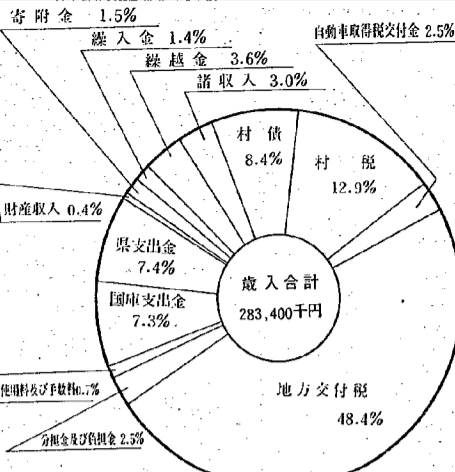
昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。

昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。

昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。

昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。

昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。



歳入合計 283,400千円
歳出合計 273,671千円

昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。

昭和三十五年の歳入は、歳入の増を認め、昭和三十四年度に比べて、昭和三十五年は、まず社会福祉施設の充実、農道の改良整備の二点を重点施策とし、教育施設等の充実整備、環境衛生の改善と保健衛生の五項目の柱を中心として、文化的により豊かな村づくりのために、一専心こつこつと努めました。

手軽で品のよい贈答用たばこをどうぞ

潟東村たばこ消費増収対策協議会

昭和三十六年度の潟東村のたばこ消費税は、約七二〇万円が見込まれております。

お知らせ

冬型交通事故防止について

駐車違反のな

巻務署移転

火災シーズンをむかえて

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

おねがい

